

令和4年度 学校運営連絡協議会実施報告書

1 組織

- (1) 東京都立東久留米総合高等学校 学校運営連絡協議会（定時制課程）
- (2) 事務局の構成 教務部主任＝事務局長、副校長 計2名
- (3) 内部委員の構成
校長、副校長、経営企画室長、教務部主任、生活指導主任 進路指導部主任 計6名
- (4) 協議委員の構成
近隣中学校長2名、近隣公的機関施設長3名、近隣自治会長、保護者代表 計7名

2 年度学校運営連絡協議会の概要

(1) 学校運営連絡協議会（第1～3回）の開催日時、出席者、内容、その他

- 第1回 令和4年6月29日（水）内部委員6名、協議委員5名
協議委員委嘱、委員紹介、評価委員の選出
今年度の学校経営計画、昨年度の学校運営連絡協議会の課題
本校の現状と課題等の説明、意見交換
今後の日程等
- 第2回 令和4年11月16日（水）内部委員6名、協議委員5名
これまでの教育活動に関する報告（中間報告）
協議委員からの教育活動に対する意見
学校評価の内容検討、協議
- 第3回 令和5年2月8日（水）内部委員6名、協議委員6名
学校経営、教育活動について報告
学校評価結果について評価委員会より報告、評価
学校運営に関する提言・協議
次年度に向けた方向性の確認

(2) 評価委員会の開催状況について

- 第1回 令和4年6月29日（水）内部委員2名、協議委員1名
学校評価の基本方針の確認
今年度の学校評価の実施に向けた検討
- 第2回 令和4年2月8日（水）内部委員2名、協議委員1名
評価アンケート集計結果の報告
評価アンケート集計結果の分析・考察・課題の整理
評価報告書の検討

3 学校運営連絡協議会による学校評価（学校評価報告書）

(1) 学校評価の観点

「学校への理解」「学校の意欲」「学校の実践」の観点で実施する。

(2) アンケート調査の実施時期・対象・規模

- ・12月 全校生徒 111名 回収：103人 回収率：92.8%
- ・12月 保護者全員 111名 回収：76人 回収率：68.5%
- ・12月 地域・住民 30名 回収：30人 回収率：100%
- ・12月 教職員 17名 回収：17人 回収率：100%

(3) 主な評価項目

学校運営、学習指導、生活指導、進路指導、特別活動・部活動、健康・安全、施設・設備等

(4) 評価結果の概要

平成 29 年度からアンケート項目を生徒、保護者、教職員は 20 項目、地域は 10 項目に精選した。令和 3 年度の生徒、保護者、教員の回答、並びに令和 4 年度の生徒、保護者、教員の回答のグラフを上下に配置することで、その変化、傾向を分析した。(設問への回答は、左から「そう思う」■、「ややそう思う」■、「どちらともいえない」■、「あまりそう思わない」■、「そうは思わない」■ の順である。設問は、生徒へのアンケート内容を記載した。設問は全体で 13 項目について、分析を行った。

(5) 学校評価アンケートの結果分析

1 肯定的評価の高い項目

○**生徒**において、『そう思う』『ややそう思う』の肯定的評価が **70%**を越えている項目【4】

(昨年度 3)

1「私は、東久留米総合高等学校定時制課程に入学して良かったと思っている。」 **73.8%**

(昨年度 72.7%)

2「本校の教職員は、分かりやすい授業の工夫をしていると思いますか。」 **77.7%** (昨年度 73.8%)

3「学校は、総合学科高校として、生徒の進路希望などに応じた多様な選択科目などを設定していると思いますか。」 **80.6%** (昨年度 71.9%)

9「学校行事を通して、多様な生活体験ができていますか。」 **73.8%** (昨年度 67%)

○**保護者**において、『そう思う』『ややそう思う』の肯定的評価が **70%**を越えている項目【4】

(昨年度 4)

1「総合的に判断して、この学校に入学させてよかったと思いますか。」 **86.7%** (昨年度 91%)

5「本校で学力が伸びていると思いますか。」 **71%** (昨年度 65.2%)

7「本校は、生徒が学校生活を送る上で、安全・安心な学校であると思いますか。」 **73.6%**

(昨年度 82%)

9「学校行事を通して、生徒に多様な生活体験をさせる工夫がなされていると思いますか。」

72.4% (昨年度 66.3%)

○**教職員**において、『そう思う』『ややそう思う』の肯定的評価が **70%**を越えている項目【5】

(昨年度 9)

1「生徒は、本校に入学して良かったと感じていますか。」 **82.3%** (昨年度 87.6%)

3「本校の教職員は、分かりやすい授業の工夫をしていると思いますか。」 **88.3%** (昨年度 100%)

7「本校は、生徒が学校生活を送る上で、安全・安心な学校であると思いますか。」 **82.4%**

(昨年度 100%)

12「学校は、いじめの未然防止及び早期発見に積極的に取り組んでいると思いますか。」 **76.5%**

(昨年度 87.5%)

13「学校は、体罰や暴言をなくすために、積極的に取り組んでいますか。」 **76.5%** (昨年度 87.5%)

○**地域**において、『よく当てはまる』『やや当てはまる』の肯定的評価が 70%を越えている項目

【なし】(昨年度なし)

2 肯定的評価の低い項目

○**生徒**において、『そう思う』『ややそう思う』の「肯定的評価」が最低であった項目

10「部活動は、活発であると思いますか。」 **56.3%** (昨年度 51.5%) である。

○**保護者**において、『そう思う』『ややそう思う』の「肯定的評価」が最低であった項目

10「部活動は、活発であると思いますか。」 **46.6%** (昨年度 45%) である。

○**教職員**において、『そう思う』『ややそう思う』の「肯定的評価」が最低であった項目

10「部活動は、活発であると思いますか。」 **47%** (昨年度 43.8%) である。

3 生徒、保護者、教職員の三者の意識(肯定的評価)に 15 ポイント以上の違いがある項目

以下のように、教職員と生徒・保護者の意識の乖離が生じている。

7「本校は、生徒が学校生活を送る上で、安全・安心な学校であると思いますか。」

【16.4ポイント】

【生徒66%（昨年度57.3%）、保護者73.6%（昨年度82%）、教職員82.4%（昨年度87.5%）】

8「本校の教職員は生徒の悩みを聞くなど、熱心に生徒理解に努めていると思いますか。」

【19.3ポイント】

【生徒63.1%（昨年度69.9%）、保護者67.1%（昨年度79.8%）、教職員82.4%（昨年度87.6%）】

12「学校は、いじめの未然防止及び早期発見に積極的に取り組んでいると思いますか。」

【19.2ポイント】

【生徒66%（昨年度56.9%）、保護者57.3%（昨年度56.2%）、教職員76.5%（昨年度87.5%）】

13「学校は、体罰や暴言をなくすために、積極的に取り組んでいますか。」【17.8ポイント】

【生徒65%（昨年度64.1%）、保護者58.7%（昨年度61.8%）、教職員76.5%（昨年度87.5%）】

※すべてが安全・安心に関係する項目で、生徒・保護者の肯定的評価が低く、教職員も昨年度より肯定的評価が低下している。学校としての大きな課題となる。

4 肯定的評価が昨年度より15ポイント以上変化した項目（地域を除く）

○生徒なし

○保護者なし

○教職員

6「基本的な生活習慣を身に付けられるような指導を行っていると思いますか。」58.8%（昨年度87.6%）18.8ポイント低下

7「本校は、生徒が学校生活を送る上で、安全・安心な学校であると思いますか。」82.4%（昨年度100%）17.6ポイント低下

11「私は、本校のキャリア教育にとって「産業社会と人間」は有効であると思う。」52.9%（昨年度75%）22.1ポイント低下

5 地域について

回収率は100%（昨年度64%）

すべての項目で40%以上が『1 わからない』と回答している。また、すべての項目で昨年度より肯定的評価が上昇し、否定的評価『当てはまらない』『あまり当てはまらない』は大きく低下した。

今後ホームページの更新回数を頻繁にする等、地域への広報活動を組織的・計画的に展開し、本校の教育活動の理解を促進していきたい。

4 「学校がよくなった」と考える協議委員の割合

（1）協議委員数 7人

（2）学校がよくなったと答えた協議委員の人数

そう思う	多少 そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	そう 思わない	わからない	無回答
3	1	3				

5 企画調整会議への協議委員の参加実績及び成果

【実績】 企画調整会議 0回

6 その他

- ・保護者のアンケート回収率をさらに高めるため、質問内容や配布方法や回収方法を含め検討の余地がある。